

事務事業名	新世紀記念事業（市民の森づくり）	整理番号	57104-010
所 管	地域振興課 市民協働スタッフ		

事務事業の位置付け

期間	平成 12年度 ~ 平成 年度	根拠法令・要綱等	
基本計画における位置付け	基本政策 5-7 新世紀記念事業の推進 政 策 5-7-1 新世紀記念事業の推進	関連政策	

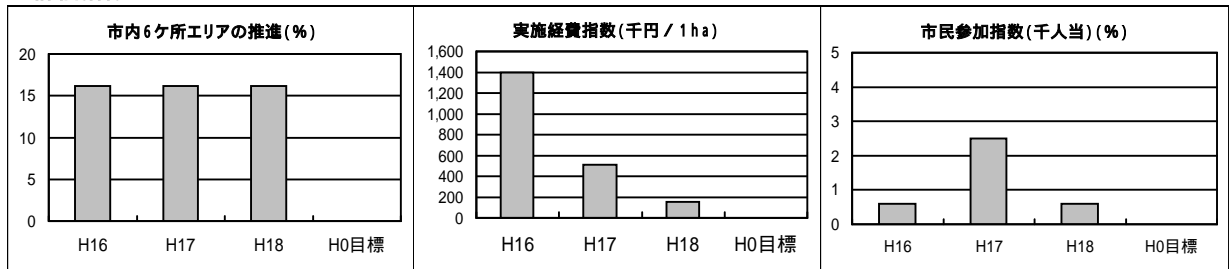
事務事業の内容

目的 (何のために)	21世紀を迎え未来への遺産づくりとして市民の財産となる森づくりを実施する。
対象 (誰・何を)	市民
手段 (どのようなやり方で)	市内6箇所をエリア指定し、それぞれの立地条件に即した、また特性を生かした市民の森づくり事業を推進するため基本構想、基本計画を策定し、これに基づき熟度の高い御殿場地区より森林の整備、保全を図るため、推進協議会を組織し、事業を推進する。
成果 (どのような状態にしたいか)	多くの市民が自然に親しむことができるとともに、森林の持つ公益性に関する理解が進む。また、森林の適正管理が図られる。
事務事業の背景・住民の意向	各種市民アンケートにおいて市民が望むものに「緑豊かな森林」が常に上位にランクされていることから新世紀を迎え未来への遺産づくりとして、市民の森づくりを各地区との調整により熟度の高い地区から順次進めることとなった。
見直し改善の経過	

事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績	投入コスト(千円)												
平成16年度	御殿場地区の管理道路整備(L=300m)及び植栽(1.5ha)	<table border="1"> <caption>投入コスト(千円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>直接経費(上段)</th> <th>人件費(下段)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16年度</td> <td>38,000</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>17年度</td> <td>12,000</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>18年度</td> <td>3,000</td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table>	年度	直接経費(上段)	人件費(下段)	16年度	38,000	2,000	17年度	12,000	2,000	18年度	3,000	2,000
年度	直接経費(上段)		人件費(下段)											
16年度	38,000		2,000											
17年度	12,000	2,000												
18年度	3,000	2,000												
平成17年度	展望台設置(H=3.0m、A=10㎡)及び案内板設置 災害対策工事													
平成18年度	散策道整備(L=590m)及び案内板設置													

評価指標



事務事業の評価

観点別・一次評価(担当部署の評価)		コメント	
観点別評価	必要性	フォレスト乙女(御殿場地区)の主要な整備が完了し、指定管理者制度に基づく管理運営が実施されている。	今後の方向性
	有効性		
	効率性		
一次評価	B		休廃止
二次評価(行政評価委員会の評価)		コメント	
二次評価	B	御殿場地区の後が不明で今後の展望に具体性がない。市民協働事業として検討されたい。	今後の方向性
			休廃止

改革プラン

平成19年度からの対応	事務分掌上最も適正と考えられる部署において、豊富な知識と経験をもって、その関連施策等との整合を図りつつ整備、管理方法等について検討を行いこれに基づき事業を実施する方が、より一層の効果を生み出すことが可能になると思われるため、事務分掌の移行を行う。
平成20年度以降の対応	適正な部署で豊富な知識と経験をもって、その関連施策等との整合を図りつつ整備、管理方法等について検討を行い、現在の市民ニーズ、状況に見合った事業計画策定の検討を行う。
改革により予想される成果	見直しをすることによって、現在の市民ニーズ、社会情勢に見合った計画を新たに策定し、かつ関連施策等との整合を図りつつ整備、管理運営方法等を検討することで、より一層効率良く、効果的な事業推進が図れる。